

第47回日本高気圧環境・潜水医学会学術総会

侵襲制御医学における 高気圧酸素治療

会長 森本 裕二 (北海道大学大学院医学研究科麻酔・周術期医学分野)

会期 2012年11月16日(金)・17日(土)

会場 北海道大学学術交流会館
札幌市北区北8条西5丁目

学術総会HP <http://jshum47.com/>

第47回日本高気圧環境・潜水医学会学術総会事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究科侵襲制御医学講座麻酔・周術期医学分野

TEL:011-706-7861 FAX:011-706-7861

E-mail:mice@jshum47.com

第47回日本高気圧環境・潜水医学会開催に当たって

第47回日本高気圧環境・潜水医学会 学術総会 会長
北海道大学大学院医学研究科 麻酔・周術期医学分野 教授

森本 裕二

第47回日本高気圧環境・潜水医学会を、平成24年11月15日(木)から17日(土)までの日程で、北海道大学学術交流会館を会場として、開催させていただきます。今回のメインテーマは“侵襲制御医学における高気圧酸素治療”としております。私たち麻酔・周術期医学分野は、救急医学分野とともに、北海道大学医学研究科で侵襲制御医学講座を構成しております。侵襲制御医学とは麻酔・手術侵襲(臨床麻酔)、疼痛(ペインクリニック・緩和医療)、臓器不全・外傷・敗血症(集中治療・救急)などの侵襲から生体を守るための医学を統合した名称であります。この侵襲制御医学の臨床の場で、高気圧酸素治療は、たとえば血流不全、一酸化炭素中毒、減圧症などの治療等、様々な領域で活用されております。しかし、一方では、その背景となるエビデンスが不十分なため、その利用が十分に浸透しているとは言い難い面もあります。今回の学会では、高気圧酸素治療の幅広い適応の中でも、特に侵襲制御医学の領域において、その有効性を基礎から臨床的な幅広い視点で再考できる機会になればと考えております。



北海道ではかつて炭鉱が多く存在し、それに伴い高気圧酸素治療も古い歴史があります。第18回(1983年)の本学会も、当分野初代教授である故古川幸道が会長を努めております。それを含めて、北海道では3回目の開催となりますが、今回も多くの皆様にご参加をいただき、活発な討論と晩秋の札幌を堪能していただければ幸いと存じます。

各種会議のお知らせ

■理事会・社員総会（評議員会）・学術総会

理事会	11月15日(木)	14:00～16:00	1階 第4会議室
社員総会(評議員会)	11月15日(木)	16:00～18:00	1階 小講堂
第47回総会学術総会(議事)	11月17日(土)	13:00～13:40	2階 講堂

■委員会

教育委員会	11月15日(木)	12:00～13:00	1階 第2会議室
安全対策委員会	11月15日(木)	13:00～14:00	1階 第3会議室
編集委員会	11月16日(金)	12:00～13:00	1階 第2会議室
医療情報委員会・保険委員会	11月16日(金)	16:10～17:10	1階 第2会議室
地方会等検討委員会	11月16日(金)	16:10～17:10	1階 第3会議室
認定試験委員会	11月17日(土)	11:00～12:00	1階 第3会議室
学術委員会	11月17日(土)	12:00～13:00	1階 第2会議室
専門医認定委員会	11月17日(土)	12:00～13:00	1階 第5会議室

■高気圧酸素治療安全協会

理事会	11月16日(金)	9:30～10:30	1階 第4会議室
-----	-----------	------------	----------

■高気圧酸素治療技術部会

技術部会幹事会	11月16日(金)	10:30～12:30	1階 第1会議室
技術部会常任幹事会	11月16日(金)	12:30～14:30	1階 第1会議室

■専門医認定試験

第13回高気圧酸素治療専門医認定試験	11月17日(土)	14:00～17:00	1階 第3会議室
--------------------	-----------	-------------	----------

関連行事のご案内

【評議員懇親会】

学術総会前夜(11月15日・木)に「評議員懇親会」を開催いたします。
2日間の学術総会の英気を養って頂き、皆様方の親交を深めて戴きたく存じます。
なお、評議員懇親会は評議員の方に事前に出欠の確認をさせていただいておりますので、当日の参加はお受け出来ません。予めご了承ください。

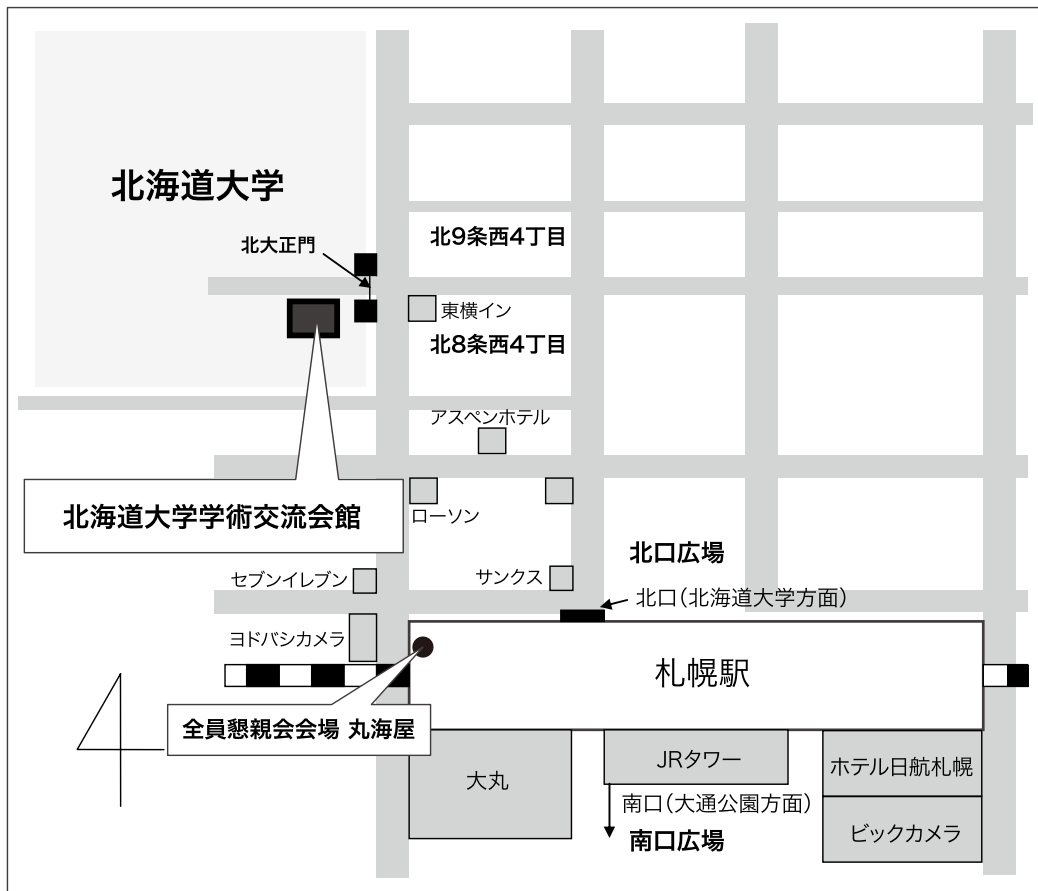
日 時	11月15日(木) 19:00～21:00
場 所	京王プラザホテル札幌 B1階プラザホール 札幌市中央区北5条西7丁目2-1 Tel:011-271-0111
会 費	3,000円(当日受付にてお支払ください。)

【全員懇親会】

学術総会第1日目(11月16日・金)に「全員懇親会」を開催いたします。
北海道自慢のお料理をお楽しみください。

日 時	11月16日(金) 19:00～21:00
場 所	北海道食市場 丸海屋 パセオ店 札幌市北区北6条西4丁目 札幌パセオ西側1F
会 費	3,000円
申し込み	学術総会総合受付で登録時にお申し込みください。

会場までのアクセス



会場：北海道大学学術交流会館

(札幌市北区北8条西5丁目 TEL 011-706-2141)

<新千歳空港から札幌駅までのアクセス>

■JR線

快速エアポート…約40分

■高速バス

札幌市内行…約1時間10分

<札幌駅から会場までのアクセス>

■JR線

札幌駅北口…徒歩10分

■地下鉄南北線・東豊線

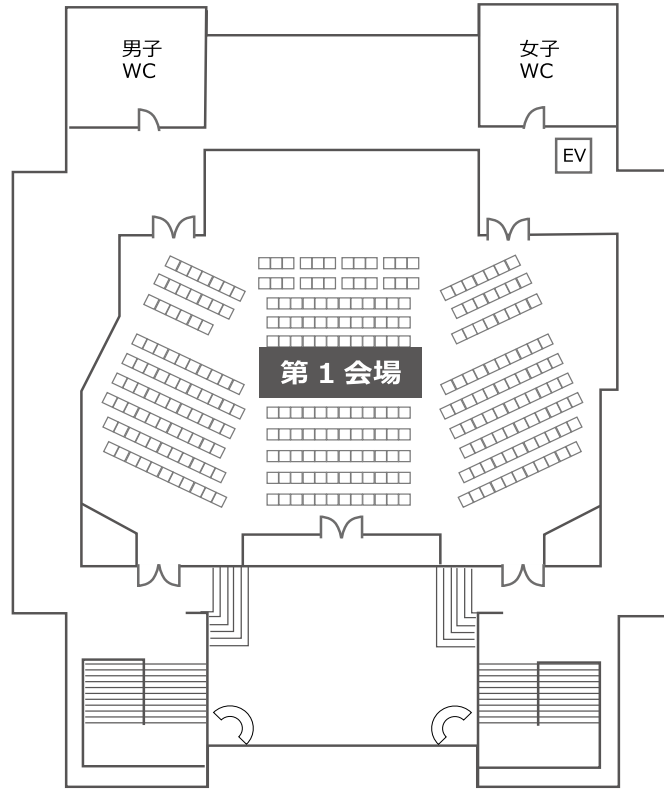
さっぽろ駅…徒歩10分

■バス《中央バス・JRバス》

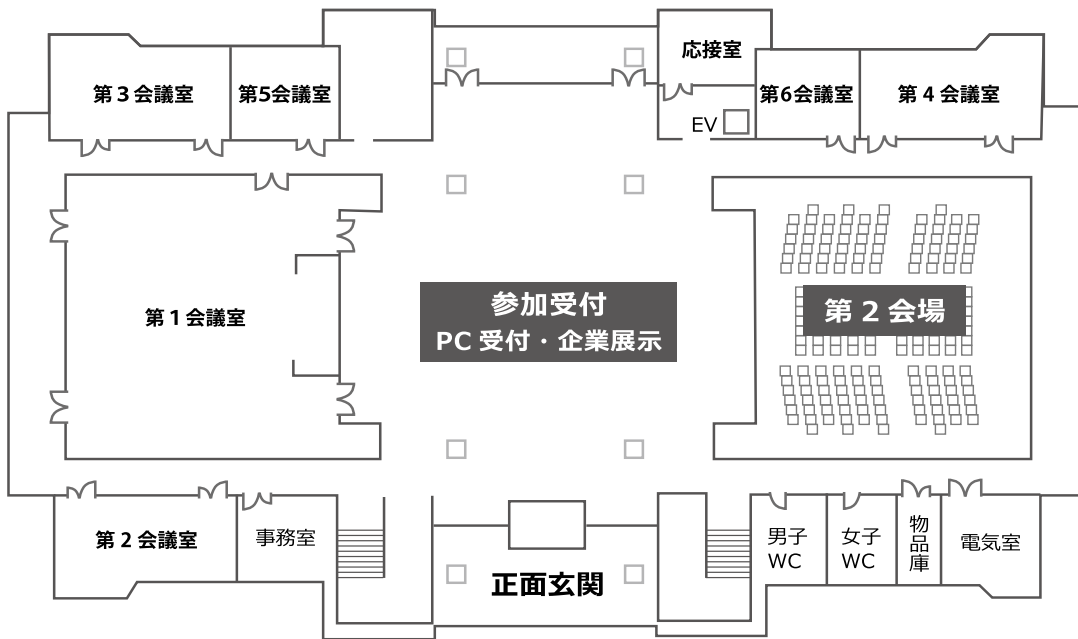
北大正門前

北海道大学学術交流会館

2nd Floor



1st Floor



参加者へのお知らせ

1. 参加資格

- ・本学会に参加される方は、会員、非会員を問わず、参加登録を行ってください。
- ・シンポジウム、ワークショップ、一般演題における演者、共同演者は本学会員に限られますので、未入会の方は入会手続きを行ってください。
- ・入会手続きは本学会事務局までお問い合わせ下さい。

一般社団法人 日本高気圧環境・潜水医学会事務局
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部内
TEL:03-5803-4884 FAX:03-3813-6292
Mail:jshm.hbo@tmd.ac.jp

2. 参加費

- ・総合受付で参加費をお支払いいただき、参加証をお受けとりください。

会員	10,000円
会員以外の医師・歯科医師	10,000円
会員以外の看護師・臨床工学技士	8,000円
一般参加者（潜水関係者を含む）	3,000円
研修医・学生	1,000円

※研修医・学生は、身分証明書を提示して下さい。

- ・受付時間 16日 9:00～18:00 17日 8:45～14:00

3. 全員懇親会

- ・11月16日(金) 19:00～
 - ・北海道食市場 丸海屋 パセオ店(札幌市北区北6条西4丁目 札幌パセオ西側1F)
 - ・会費 3,000円
- 参加ご希望の方は学術総会総合受付で登録時にお申し込み下さい。

4. 昼食

- ・ランチョンセミナー(16日)ではお弁当をご用意しております。数に限りがございますので予めご了承ください。なお、16日9:00より、整理券を配布いたします。
- ・17日はランチョンセミナーの実施はございません。

5. 日本高気圧環境・潜水医学会 生涯教育単位について

- ・本学会では、日本高気圧環境・潜水医学会生涯教育単位(8単位)を取得できます。
(11/16・11/17)
当日、日本高気圧環境・潜水医学会事務局にてお申し込みください。

6. 日本医師会生涯教育単位について

- ・本学会では、日本医師会生涯教育単位(最大1日5単位、計10単位)を取得できます。
(9月18日現在申請中)
当日総合受付にて、お申し込みください。

座長へのお知らせ

- ・特別講演、教育講演の座長及び講師の先生は、事前に控室をご利用ください。
- ・シンポジウム、ワークショップの座長の先生は演者と打合せを行い、円滑な進行を図ってください。
- ・座長の先生はセッション開始の10分前までに各会場次座長席にお着きください。
- ・進行については一任しますが、定刻通り進行できるよう時間を厳守ください。

発表者へのお知らせ

1. 口演時間

シンポジウム	各演者へ別途ご案内します
ワークショップ	各演者へ別途ご案内します
一般演題	発表6分, 質疑2分

口演時間厳守をお願いいたします。

2. 使用メディア等

- ・発表はPCプレゼンテーションに限定します。用意しているOSはWindowsのみです。
- ・PowerPoint 2003以降に対応しています。
- ・USBメモリまたはCD-Rをお持ちください。
- ・使用するフォントは標準フォントでお願いします。
- ・動画や音声を含むプレゼンテーションまたはMacintoshにて作成されたデータを使用ご希望の方はPC本体をお持ちください。

3. PC受付およびプロシーディング受付

- ・発表30分前までに(早朝の場合は20分前までに), PC受付にお越し頂き, 演題登録を済ませてください。このとき, 画面が確実に作動することをご確認ください。
- ・演題登録時に, 必ずプロシーディングを提出してください。

4. 画面操作

- ・発表の際は, 演台に設置されたキーボードまたはマウスを使って, 演者ご自身で操作をお願いします。

5. 次演者

- ・前演者の口演開始とともに, 次演者席にお着きください。

6. 打ち合わせ

- ・指定のシンポジウム, ワークショップで発表される方は, 打ち合わせ会にご出席ください。

7. プロシーディングの作成

昨年と同様, 本年も予稿集とは別に, プロシーディングを発刊いたします。

プロシーディング原稿の作成要領

プロシーディング原稿は, 予稿では掲載できなかった発表の成果を十分に記載し, 図表,

引用文献をつけて、学術的価値のあるものとしてください。

- ・プロシーディング原稿には規定のフォーマットはありません。
- ・プロシーディング原稿はMicrosoft Wordを用いて1600字以内で作成してください。
図表、引用文献がある場合には、1600字相当以内になるように本文の字数を調整してください。仕上がりは2段組1ページを予定しており、図表サイズが縮小されることをご留意ください。
- ・プロシーディングには、本文の前に演題タイトル、発表者氏名(共同発表者を含む)、所属をお書きください。なお、発表者氏名の頭に○をお付けください。
- ・図表および引用文献の記載方法は、学会誌(日本高気圧環境・潜水医学会雑誌)の投稿規定に準じてください。ただし、引用文献の著者は筆頭著者のみ記載してください。

プロシーディング原稿の提出

発表者は、発表当日、プロシーディング原稿を収めたCD-R、および、プリントアウトした原稿をプロシーディング原稿受付カウンター(PC受付)に必ず提出してください。

プロシーディング原稿を提出されない場合には、プロシーディングに記載されません。

プロシーディング原稿の修正

プロシーディング原稿は、学術総会でのディスカッションなどの経緯を踏まえ、提出後の修正を希望する場合、1週間以内であれば修正が可能です。学術総会事務局に修正原稿を収めたCD-R、および、プリントアウトした原稿を1週間以内に送ってください。

事務局 〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目
北海道大学大学院医学研究科
侵襲制御医学講座麻酔・周術期医学分野
会長 森本 裕二
TEL 011-706-7861
FAX 011-706-7861
E-mail mice@jshum47.com

運営事務局 〒062-0903 札幌市豊平区豊平3条9丁目3-10
マイル株式会社
TEL 011-598-0224
FAX 011-824-4700
E-mail mice@jshum47.com

第47回日本高気圧環境・潜水医学会学術総会 日程

委員会 11月15日(木)		第1日目 11月16日(金)					
時間	評議員会評議員懇親会会場	各種会議室	第1会場	第2会場	各種会議室	第1会議室	打合せ
9:00							8:45 ~ 9:20 S1 打合せ (第2会議室)
9:30			開会式				
10:00			9:30 ~ 11:00 シンポジウム1 「各種疾患での標準治療」 座長：合志清隆	9:30 ~ 10:20 一般演題1 「潰瘍・虚血」 座長：大浦紀彦 野原敦	9:30 ~ 10:30 安全協会 理事会 (第4会議室)		9:30 ~ 10:20 技S 打合せ (第2会議室) 技WS 打合せ (第3会議室)
10:30				10:20 ~ 11:20 一般演題2 「骨髄炎・感染・スポーツ」 座長：増島 篤			
11:00			11:00 ~ 11:40 教育講演1 「突発性難聴の治療に 高気圧酸素治療は有効か？」 武市紀人 座長：三谷昌光			10:30 ~ 12:30 技術部会 幹事会	11:00 ~ 11:50 S2 打合せ (第3会議室)
12:00		12:00 ~ 13:00 教育委員会 (第2会議室)			12:00 ~ 13:00 編集委員会 (第2会議室)		
12:30			12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー 【共催：ドゥウエル(株)】 「情報の収集・蓄積から、新たな 価値の創造へ—クリニカルデータ ウェアハウスによる情報解析」 小宮正快 座長：藤田 智				
13:00		13:00 ~ 14:00 安全対策委員会 (第3会議室)		13:10 ~ 13:50 特別講演1 「ハイボキシア生物学—酸素代謝 からみる生命現象の方程式」 広田喜一 座長：眞野喜洋	13:10 ~ 13:55 一般演題3 「管理運営1」 座長：卯津雅彦 栗原真由美	12:30 ~ 14:30 技術部会 常任幹事会	
13:30				13:55 ~ 14:30 一般演題4 「管理運営2」 座長：瀧 健治 高倉照彦			
14:00		14:00 ~ 16:00 通常理事会 (第4会議室)	13:50 ~ 15:20 シンポジウム2 「脊髄神経疾患」 座長：川真真人				
14:30				14:40 ~ 16:10 技術部会シンポジウム 「高気圧酸素治療 業務検定試験に向けて」 座長：田口彰一			
15:00			15:30 ~ 16:10 教育講演2 「口腔外科領域における HBO の適応と有用性」 北川善政 座長：田村裕昭				
15:30				16:10 ~ 17:10 一般演題5 「一酸化炭素中毒・中枢神経」 座長：堂籠 博	16:10 ~ 17:10 医療情報委員会 ・保険委員会 (第2会議室) 地方会等 検討委員会 (第3会議室)		
16:00				17:10 ~ 18:00 一般演題6 「腹部外科・イレウス」 座長：徳永 昭			
16:30	16:00 ~ 18:00 定時社員総会 (評議員会) (小講堂)						
17:00							
17:30							
18:00							
18:30							
19:00							
19:30	19:00 ~ 21:00 評議員懇親会 ※事前申込制 (京王プラザホテル札幌 B1 階プラザホール)		19:00 ~ 21:00 全員懇親会 (北海道食市場 丸海屋) 学会場より徒歩8分				
20:00							
20:30							

第2日目 11月17日(土)

	第1会場	第2会場	各種会議室	第3会議室	打合せ
9:00					8:35 ~ 9:10 WS1 打合せ (第5会議室)
9:30	9:20 ~ 10:50 ワークショップ1 「がん治療」 座長：別府高明	9:20 ~ 10:05 一般演題7 「技術部会」 座長：小森恵子 砂川昌秀			
10:00		10:05 ~ 10:55 一般演題8 「潜水・減圧症1」 座長：池田知純			
10:30					
11:00	10:50 ~ 11:30 教育講演3 「一酸化炭素中毒と高気圧酸素療法」 丸藤 哲 座長：氏家良人	10:55 ~ 11:45 一般演題9 「潜水・減圧症2」 座長：鈴木信哉			
11:30	11:30 ~ 12:10 特別講演2 「低圧性低酸素環境での加圧療法と 酸素投与：高所登山の現場では」 齋藤 繁 座長：森本裕二			11:00 ~ 12:00 認定試験委員会	
12:00			12:00 ~ 13:00 学術委員会 (第2会議室) 専門医認定委員会 (第5会議室)		
12:30					
13:00	13:00 ~ 13:30 総会				
13:30	13:30 ~ 13:40 技術部会総会				
14:00		13:40 ~ 14:30 一般演題10 「患者管理」 座長：森脇 寛 田口彰一		13:40 ~ 受付	
14:30		閉会式			
15:00					
15:30				14:00 ~ 17:00 専門医認定試験	
16:00	15:30 ~ 17:30 市民公開講座 「スポーツ領域における 高気圧酸素の魅力」 柳下和慶				
16:30	「潜水に起因する障害に対する 対処と予防」 鈴木信哉 座長：森本裕二				
17:00					
17:30					
18:00					
18:30					
19:00					
19:30					
20:00					
20:30					

第47回日本高気圧環境・潜水医学会学術総会 プログラム

期日 平成24年11月16日(金)・17日(土)

場所 北海道大学学術交流会館
札幌市北区北8条西5丁目

会長 森本 裕二(北海道大学大学院医学研究科麻酔・周術期医学分野)

メインテーマ 侵襲制御医学における高気圧酸素治療

■特別講演

1. 11月16日(金) 13:10～13:50 第1会場

「ハイポキシア生物学—酸素代謝からみる生命現象の方程式」

広田 喜一(京都大学医学部附属病院 麻酔科)

座長:眞野喜洋

2. 11月17日(土) 11:30～12:10 第1会場

「低圧性低酸素環境での加圧療法と酸素投与:高所登山の現場では」

齋藤 繁(群馬大学大学院医学系研究科 脳神経病態制御学講座 麻酔神経科学)

座長:森本裕二

■教育講演

1. 11月16日(金) 11:00～11:40 第1会場

「突発性難聴の治療に高気圧酸素治療は有効か?」

武市 紀人(北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

座長:三谷昌光

2. 11月16日(金) 15:30～16:10 第1会場

「口腔外科領域におけるHBOの適応と有用性」

北川 善政(北海道大学大学院歯学研究科 口腔診断内科)

座長:田村裕昭

3. 11月17日(土) 10:50～11:30 第1会場

「一酸化炭素中毒と高気圧酸素療法」

丸藤 哲(北海道大学大学院 侵襲制御医学講座 救急医学分野)

座長:氏家良人

■シンポジウム

S1. 各種疾患での標準治療

11月16日(金) 9:30～11:00 第1会場

座長:合志清隆

S1-1 各国の標準的な治療方法

合志 清隆(琉球大学医学部附属病院 高気圧治療部)

S1-2 気泡による障害

鈴木 信哉(自衛隊中央病院)

S1-3 感染性疾患(軟部組織感染症, 骨髄炎など)

川嶌 眞之(特定医療法人玄真堂 川嶌整形外科病院)

S1-4 虚血に伴う潰瘍(皮膚潰瘍, 放射線障害, 皮膚移植など)

加藤 剛(東京医科歯科大学医学部附属病院 整形外科)

S1-5 神経疾患

(低酸素性脳機能障害, 脳梗塞, 頭部外傷, 脊髄疾患など)

三谷 昌光(特定医療法人 八木厚生会 八木病院)

S1-6 急性の虚血性疾患

(急性末梢血管障害, 網膜動脈閉塞症, 心筋梗塞, 腸閉塞など)

堂籠 博(信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

S2. 脊髄神経疾患

11月16日(金) 13:50～15:20 第1会場

座長:川嶌真人

S2-1 ミエロパシィ(脊髄症)に対する高気圧酸素療法(HBO)の文献的考察 —動物実験及び臨床報告—

井上 治(江洲整形外科クリニック)

S2-2 脊椎脊髄神経疾患に対する高気圧酸素療法の効果

—脊椎脊髄外科医の立場から—

加藤 剛(東京医科歯科大学医学部附属病院 整形外科)

S2-3 脊髄神経疾患に対する高気圧酸素治療

田村 裕昭(川嶌整形外科病院)

■技術部会シンポジウム

技S. 高気圧酸素治療業務検定試験に向けて

11月16日(金) 14:40～16:10 第2会場

座長:田口彰一

技S-1 日本臨床工学技士会が認定する

「高気圧酸素治療専門臨床工学技士制度」によせて

小森 恵子(東海大学医学部附属病院 診療技術部臨床工学技術科)

技S-2 高気圧酸素治療業務検定試験に向けて～臨床工学技士の立場から～

中島 正一(社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 臨床工学室)

技S-3 高気圧酸素治療業務指針の作成について

廣谷 暢子(横浜労災病院 臨床工学部)

技S-4 「認定高気圧酸素治療専門臨床工学技士」認証にあたって、

求められる「行動能力」

田代 卓良(札幌白石脳神経外科病院 看護部)

■ワークショップ

WS1. がん治療

11月17日(土) 9:20～10:50 第1会場

座長:別府高明

WS1-1 放射線治療－悪性グリオーマの治療を中心として－

合志 清隆(琉球大学医学部附属病院 高気圧治療部)

WS1-2 高気圧酸素下カルボプラチン療法の悪性神経膠腫に対する効果

内田 将司(聖マリアンナ医科大学 脳神経外科)

WS1-3 前立腺癌, 子宮頸癌, 膀胱癌, 直腸癌の放射線治療により生じた放射線膀胱炎に対する高気圧酸素治療の長期予後

中田 瑛浩(栗山中央病院)

WS1-4 がん専門施設での治療の実際

大栗 隆行(産業医科大学 放射線科)

WS1-5 がん専門施設からの提言～放射線治療医からみた高気圧酸素治療～

丹羽 康江(兵庫医科大学 放射線医学教室)

■技術部会ワークショップ

技WS. 安全な治療を行うための様々な体制の構築

11月16日(金) 16:10～17:40 第2会場

座長:菅田 塁 中島正一

- 技WS-1 高気圧酸素治療における各施設での教育に関する調査～アンケート報告～
菅田 塁(済生会熊本病院 臨床工学部)
- 技WS-2 当院における高気圧酸素治療の現状と危機管理
南谷 克明(旭川医科大学病院 診療技術部 臨床工学技術部門)
- 技WS-3 高気圧酸素治療における技師の役割～安全で質の高いHBO体制の確立～
灘吉 進也(戸畑共立病院 臨床工学科)
- 技WS-4 医学部における高気圧酸素治療に関する教育についての検討
橋本 聡一(北海道大学病院麻酔科)

■ランチョンセミナー

11月16日(金) 12:00～13:00 第1会場

座長:藤田 智

情報の収集・蓄積から、新たな価値の創造へークリニカルデータウェアハウスによる情報解析

小宮 正快(ドゥウェル株式会社 専務取締役)

■市民公開講座

11月17日(土) 15:30～17:30 第1会場

座長:森本裕二

1. スポーツ領域における高気圧酸素の魅力
柳下 和慶(東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部)
2. 潜水に起因する障害に対する対処と予防
鈴木 信哉(自衛隊中央病院 臨床医学教育・研究部)

■一般演題

1. 11月16日(金) 9:30～10:20 第2会場

潰瘍・虚血

座長:大浦紀彦 野原 敦

- 1-1 右第一趾難治性潰瘍に対して高気圧酸素治療が著効した一症例
長見 英治(独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院臨床工学部)
- 1-2 難治性下肢潰瘍に高気圧酸素治療を行い著しい改善が得られた1例
原 康隆(公益財団法人 慈愛会 今村病院分院 臨床工学技士)
- 1-3 透析症例の重症下肢虚血に対する高気圧酸素治療の経験
松井 傑(桑園中央病院 泌尿器科)

- 1-4 難治性皮膚潰瘍に対する臨床工学技士の高気圧酸素治療導入までの取り組み
間中 泰弘 (医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院)
- 1-5 高気圧酸素治療含む集学的治療は下肢末梢循環障害を改善出来るか?
前田 卓馬 (東京医科歯科大学医学部附属病院 MEセンター)
- 1-6 高気圧酸素療法と血管再生医療・局所陰圧閉鎖療法併用による
難治性下腿潰瘍・足壊疽症例の創傷治癒促進効果
松田 範子 (日本医科大学付属病院 ME部)

2. 11月16日(金) 10:20～11:20 第2会場

骨髄炎・感染・スポーツ

座長: 増島 篤

- 2-1 深部感染症および軟部組織感染症に対する高気圧酸素治療
山田 法顕 (岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
- 2-2 化膿性脊椎炎に対する高気圧酸素治療の有効性の検討
吉松 弘喜 (久留米大学 整形外科)
- 2-3 骨髄炎に対する高気圧酸素治療
山口 喬 (特定医療法人玄真堂 川島整形外科病院)
- 2-4 当院での口腔外科領域における高気圧酸素治療の有用性
土井 智章 (岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
- 2-5 骨格筋損傷に対する高気圧酸素治療の有効性とその作用機序の解明
堀江 正樹 (東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部)
- 2-6 スポーツ高気圧について その4
吉田 泰行 (威風会 栗山中央病院 耳鼻咽喉科・健康管理課)
- 2-7 ロンドンオリンピックにおける高気圧酸素治療の取り組み
柳下 和慶 (東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部)

3. 11月16日(金) 13:10～13:55 第2会場

管理運営1

座長: 卯津羅雅彦 栗原真由美

- 3-1 岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センターにおける
HBO (1種)の使用状況～第2報～
豊田 泉 (岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
- 3-2 琉球大学医学部附属病院における高気圧酸素治療の患者動態
上江洲 安之 (琉球大学医学部附属病院 高気圧治療部)
- 3-3 中国・四国地方における高気圧酸素治療装置稼働施設のMAP作成
羽田 正彦 (エア・ウォーター株式会社 医療カンパニー)

3-4 当院における高気圧酸素治療の開設からの経過と課題

春田 良雄 (公立陶生病院 臨床工学部)

3-5 救命救急センターに第2種高気圧酸素装置導入の提言

堂籠 博 (信州大学医学部 救急集中治療医学)

4. 11月16日(金) 13:55～14:30 第2会場

管理運営2

座長:瀧 健治 高倉照彦

4-1 福山市市街地における大火災で収容した被災者と緊急高気圧治療

宮庄 浩司 (福山市民病院 救命救急センター)

4-2 専門医不在施設での高気圧酸素治療の状況

宮崎 大 (前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科)

4-3 患者立脚型評価法を用いた高気圧酸素治療の効果

榎本 光裕 (東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部)

4-4 第1種高気圧酸素治療装置SECHRIST2800Jで発生した

異音への対処による治療環境の改善

平井 誠 (札幌麻生脳神経外科病院 臨床工学科)

5. 11月16日(金) 16:10～17:10 第1会場

一酸化炭素中毒・中枢神経

座長:堂籠 博

5-1 減圧中に痙攣発作を発症した1例

田代 博崇 (国立病院機構熊本医療センター 臨床工学技士)

5-2 CO中毒に対するHBO併用エダラボンの相加作用に関する臨床的評価

別府 高明 (岩手医科大学 脳神経外科)

5-3 一酸化炭素中毒後遅発性脳症の病態と治療経過～MRIの分析から

土居 浩 (東京都保健医療公社荏原病院 脳神経外科)

5-4 予防的HBO実施途中に間歇型一酸化炭素中毒を発症した1例

松田 健太郎 (医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院 看護部)

5-5 脳膿瘍・脳炎に対する高気圧酸素治療の応用

土居 浩 (東京都保健医療公社荏原病院 脳神経外科)

5-6 当院における突発性難聴に対する高気圧酸素治療の有用性

青木 教郎 (函館中央病院 医療機器管理室)

5-7 脱法ハーブによる意識障害に対して高気圧酸素治療を行った1例

山田 実貴人 (社会医療法人 厚生会 木沢記念病院)

6. 11月16日(金) 17:10～18:00 第1会場

腹部外科・イレウス

座長: 徳永 昭

- 6-1 消化器外科における高圧酸素療法 (HBO) の有用性
平井 一郎 (山形大学 第1外科)
- 6-2 癒着性腸閉塞 (Adhesional small bowel obstruction: ASBO) 患者における
高気圧酸素治療 (HBOT) の適応と限界
濱田 倫朗 (社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 臨床工学部門)
- 6-3 腸管嚢胞性気腫症に高気圧酸素治療を導入した1例
水谷 瞳 (医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院)
- 6-4 弛緩出血による出血性ショック後に合併した麻痺性イレウスに対する
高圧酸素 (HBO) 治療の使用報告
田中 義人 (岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
- 6-5 イレウスに対する高圧酸素療法の検討
大江 祥 (札幌道都病院 臨床工学部)
- 6-6 ラット腎虚血再灌流障害に対する高気圧酸素治療の
軽減効果に関する形態学的変化
右田 平八 (九州保健福祉大学 保健科学部臨床工学科)

7. 11月17日(土) 9:20～10:05 第2会場

技術部会

座長: 小森恵子 砂川昌秀

- 7-1 各種酸素マスクにおける吸気酸素濃度の測定～モデル肺を用いて～
高橋 亮子 (横浜労災病院 臨床工学部)
- 7-2 北海道大学病院における高気圧酸素治療の現状
千葉 裕基 (北海道大学病院)
- 7-3 高気圧酸素治療時に於ける停電対策
千葉 義夫 (社会福祉法人 仁生社 江戸川病院 ME室)
- 7-4 第1種装置における安全運用のためのシミュレーショントレーニング第三報一
坂上 正道 (済生会熊本病院 臨床工学部門)
- 7-5 当院の高気圧酸素治療室における安全管理を目的とした患者観察の工夫
寺島 和宏 (横浜労災病院 臨床工学部)

8. 11月17日(土) 10:05～10:55 第2会場

潜水・減圧症1

座長:池田知純

- 8-1 脊椎MRI検査を行った重症脊髄型減圧症の3例
小島 泰史(東京医科歯科大学医学部附属病院 高気圧治療部)
- 8-2 中枢神経系減圧障害によるMRI所見～2症例での検討
松尾 龍(九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科)
- 8-3 レジャーダイバーの減圧症発症誘因—reverse diving profileの危険性—
鈴木 直子(株式会社オルトメディコ)
- 8-4 スクーバダイビング中に発症した気胸・皮下気腫の一例
西野 智哉(東海大学医学部 外科学系救命救急医学)
- 8-5 レクリエーショナルダイバーの過去10年間における減圧障害治療の推移
芝山 正治(駒沢女子大学 人間健康学部)
- 8-6 3種類のダイビングフィンの比較検討
和田 孝次郎(防衛医科大学校 脳神経外科)

9. 11月17日(土) 10:55～11:45 第2会場

潜水・減圧症2

座長:鈴木信哉

- 9-1 スキューバダイビング時の循環生理学的指標の変化—予備的測定—
伊佐地 隆(帝京大学医学部 リハビリテーション科)
- 9-2 水深80mの大深度潜水からの急浮上後に発症した高度な脊髄型減圧症の1例
原田 浩輝(鹿児島市医師会病院)
- 9-3 第1種装置を用いた減圧障害治療の可能性に関するアンケート調査
池田 知純(東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座)
- 9-4 新技術を用いた潜水器であるリブリーザーによる潜水事故の1症例
—求められる事故予防及び適切な対処について—
鷹合 喜孝(海上自衛隊潜水医学実験隊)
- 9-5 重篤な呼吸不全のため、再圧治療表6を選択した減圧障害の1症例
瀬尾 亮太(東北大学病院 高度救命救急センター)
- 9-6 高圧則改正に向けた減圧表の提案
近藤 俊宏(オリエンタル白石株式会社)

10. 11月17日(土) 13:40～14:30 第2会場

患者管理

座長: 森脇 寛 田口彰一

- 10-1 高気圧酸素療法における、収縮期血圧・拡張期血圧・心拍数の検討
工藤 幸雄 (特定医療法人沖縄徳洲会 中部徳洲会病院 臨床工学部)
- 10-2 高気圧酸素治療時のバイタルサインの変化について
東 幸司 (済生会松山病院 ME部)
- 10-3 高気圧酸素治療が口腔内環境に及ぼす影響
田辺 麻衣 (東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
スポーツ医歯学分野)
- 10-4 唾液を用いた減圧ストレスの評価
望月 徹 (埼玉医科大学 地域医学・医療センター)
- 10-5 輸液ポンプTOP-2300と第1種高気圧酸素治療装置の併用について
加藤 晃典 (札幌麻生脳神経外科病院 臨床工学科)
- 10-6 高気圧環境下における医薬品注入コントローラー DRIP EYEの精度の検討
改元 敏行 (鹿児島市医師会病院 高気圧酸素治療室)